

山村学園短期大学卒業生 先輩インタビュー

現在、小鳩グループのさいたま市認可保育所で
日々子ども達に向き合う卒業生 けんた先生にインタビューしました。



山村学園短期大学
2017年3月卒業
2017年4月入社
保育士 吉山 健太

小鳩スマート保育所 上池台
(大田区小規模保育所)
↓
小鳩保育園 南与野
(さいたま市認可保育所)

● 保育を行う際に、子どもたちに対してこころがけていることは何ですか？

第一に心がけているのは、子どもひとりひとりをきちんと尊重することです。

今まで乳児クラスの担当が多かったのですが、まだ発語が少ないため、子どもができるようになったことに対して、自分からの声かけで、ほめたり、一緒に喜んだり、それを伝えたりすることを心がけてきました。

また自分自身の表情も、笑顔を絶やさないようにし、子どもたちにとって保育園は楽しく安心できる場所だと思ってもらえるよう意識しながら保育に取り組んでいます。

● 上記に対して、具体的に実践していることは何ですか？

子どもたちができたことに対しては、「できたね」、「嬉しいね」と声に出して伝え、子どもと喜びを分かちあっています！

また、いやなことがあって、泣いたり、癇癪（かんしゃく）を起こしてしまう時や、けんかをしてしまう時もあります。そのような時も、「ダメだよ」などと頭ごなしに子どもを否定したりせずに（なぜ起きてしまったのかと考える）その子のお話をきちんと聞いて、受け入れてあげることが大事だと思い、実践しています。

他、季節に関する行事や制作、運動遊びも積極的に取り入れています。また乳児は、スライム、小麦粘土などを使って、感触あそびをよく行っています。手で触って、手触りのやわらかい感触を楽しんだりしてもらいながら、五感を刺激してあげられるような工夫をしています。

● 園見学や保育士体験の際にみるべきポイントがあれば教えてください。後輩の皆さんへのメッセージを下さい。

園見学や保育士体験の際には、緊張することがあるかもしれませんが（自分もそうでした）が、楽しんで参加いただけたらと思います。小鳩グループは若い先生が活躍しており、施設やクラスごとの特色はありますが、保育士が皆、「子ども第一主義」の保育方針をもとに保育を実践しています。子どもたちが毎日楽しく保育園に来てくれるように様々な工夫がなされていると思います。

小鳩グループは皆さんがよりよい保育を実践できるような環境も整えていますのでぜひ一度見学や園体験に来てみてください。

